

2 to 1 DVI-DVI Selector**D7021****取扱説明書**

このたびは、D7021（2to1DVI-DVISelector）をお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときお読みください。









注意








- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されております。
- 本書内容及び、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアの仕様については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品（ハードウェア・ソフトウェア・マニュアルを含む）を運用した結果の影響については責任を負いかねますので、ご了承願います。



安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、**警告**、**注意** の表示で区分して説明しています。

 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの			
 プラグを抜く	万一異常が発生したときは、ACアダプター、接続コードをすぐ抜く！ 異常なまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに、ACアダプターをコンセントから抜き、接続コードを取り外して、修理をご依頼ください。	 禁止	異物を入れない 内部に金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。 電源コードを傷つけない ● 重いものをのせない ● 引っ張らない ● ねじらない ● 無理に曲げない ● 束ねて使用しない ● 加工しない ● 加熱しない コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに修理をご依頼ください。
 使用禁止	煙が出ている、変なおいがするなど、異常なときはACアダプター、接続コードをすぐ抜く！ 異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに、ACアダプターをコンセントから抜き、接続コードを取り外して、修理をご依頼ください。 落としたり、破損した場合は使わない 火災や感電の原因となります。	 水ぬれ禁止	水でぬらさない 火災や感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は、特にご注意ください
 分解禁止	分解したり、改造しない 改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。	 正しい電源電圧	正しい電源電圧で使う ● 必ず付属のACアダプターを使う ● ACアダプターは、交流100V（AC100V）の電源につなぐ 上記のことを守らない場合、火災や感電の原因となります。
 禁止	不安定な場所には置かない ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。		

 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの			
 設置禁止	設置時は、次のような場所には置かない ● 湿気やほこりの多い場所 ● 油煙や湯気の当たる場所 ● 直接日光の当たる場所 ● 熱器具の近く ● 閉めきった自動車など、高温になるところ このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどして、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。	 プラグを抜く	お手入れの際は、ACアダプター、接続コードを抜いて行う ACアダプター、接続コードをつないだまま行うと、感電の原因となることがあります。
		 プラグを持つ	ACアダプターを抜くときは電源プラグを持って抜く 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
 禁止	風通しの悪いところ、狭いところに本体やACアダプターを置かない 内部に熱がこもり、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。 接続したまま移動させない 電源コードやACアダプターが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードやACアダプター、接続コードをはずしたことを確認してから移動させてください。 本体の上に重いものを置かない 本体の上にのらない バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがや故障の原因となることがあります。	 ほこりを取る	ACアダプターの電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。
 めれ手禁止	めれた手でACアダプターを抜き差ししない 感電の原因となることがあります。		

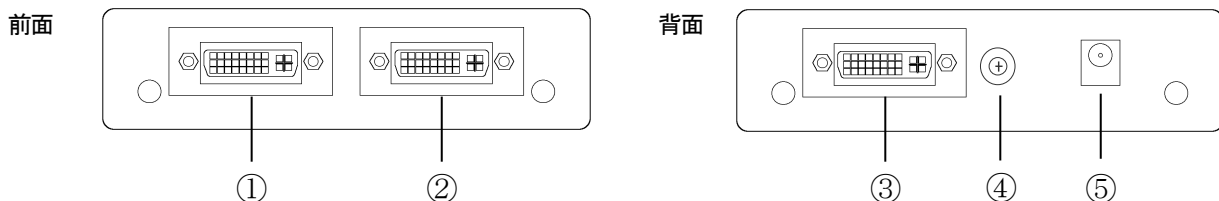
特長

- パネルリンク（TMD S）映像信号を2系統から選択して出力できます。
- 本機1台当たり、5mのケーブルドライブが行えます。
- 電源供給は、ACアダプタで行います。
- 弊社製同シリーズ（D8011等）を使用することにより、ケーブル延長や入力形式変更が安易に行えます。

仕様

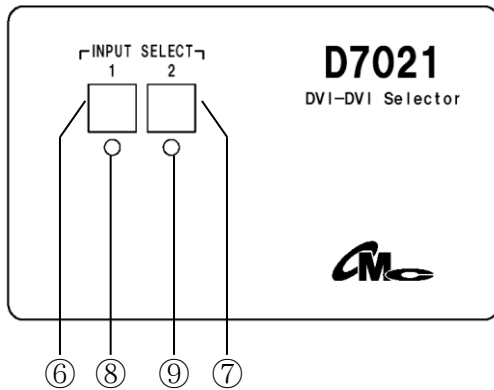
- 入出力仕様
 - ・入力コネクタ : D V Iコネクタ×2
 - ・出力コネクタ : D V Iコネクタ
 - ・入力信号 : パネルリンク（TMD S）映像信号
 - ・出力信号 : パネルリンク（TMD S）映像信号
 - ・映像クロック周波数 : 25MHz～165MHz
- ※ 接続ケーブル、接続機器によっては、画像にちらつき等が出る可能性があります。
- 一般仕様
 - ・電源 : DC+5V、800mA
(付属のACアダプターを使用すること)
 - ・性能保証温度 : 10℃～40℃ (非結露)
 - ・外形寸法 : 幅80mm×高さ32mm×奥行125mm (ただし、突起物含まず)
 - ・質量 : 約200g
- その他仕様
 - ・DDC : 出力接続機器データを入力コネクタへ出力
 - ・ホットプラグ : 入力部 内部電源 (+5V) にてプルアップ。(最大出力電流20mA)
出力部 入力無し時 (ハイインピーダンス) は、出力ドライバ “動作モード”
HIGHレベル入力時は、出力ドライバ “動作モード”
LOWレベル入力時は、出力ドライバ “パワーダウンモード”
 - ・+5Vパワー : 最大出力電流800mA
- 付属品
 - ・ACアダプター DC5V 2A
 - ・取扱説明書
- オプション
 - ・D V Iケーブル

各部の名称と役割



- ① 入力端子1
パネルリンク信号の入力端子です。
- ② 入力端子2
パネルリンク信号の入力端子です。
- ③ 出力端子
パネルリンク信号の出力端子です。
入力信号にアナログ出力が含まれている場合でも、出力はデジタル信号のみとなります。
- ④ ロータリーSW
モード設定用のスイッチです。(※1参照)
- ⑤ 電源入力端子
DC5Vの電源入力端子です。必ず付属のACアダプターをご使用ください。
他のアダプターは絶対にご使用にならないでください。

上面



⑥ 入力選択SW1

入力信号選択スイッチです。押すことにより、出力信号を入力1に切り替えます。

又、長押し（4秒以上）する事により、選択音の有リ／無しを切り替えることができます。

入力選択SW2と同時に長押しすることにより、キーロックのON／OFFを切り替えることができます。

⑦ 入力選択SW2

入力信号選択スイッチです。押すことにより、出力信号を入力2に切り替えます。

又、長押し（4秒以上）する事により、選択音の有リ／無しを切り替えることができます。

入力選択SW1と同時に長押しすることにより、キーロックのON／OFFを切り替えることができます。

⑧ 入力選択LED1

入力信号1が選択されているとき点灯します。

選択音有りの場合“緑”、無しの場合“橙”、又キーロックONの場合“赤”となります。

又、LED1, 2共に“橙 点滅”の場合、DDC取得エラーの表示となります。（※1参照）

⑨ 入力選択LED2

入力信号2が選択されているとき点灯します。

選択音有りの場合“緑”、無しの場合“橙”、又キーロックONの場合“赤”となります。

又、LED1, 2共に“橙 点滅”の場合、DDC取得エラーの表示となります。（※1参照）

※1 ロータリーSW設定

① ロータリーSWを“0”に設定した場合

電源起動時に接続されているモニターのDDC情報を取得し、各入力に同様のデータを与えます。（特許出願中）
データが無い場合や取得に失敗したときは、両LEDの橙が点滅を行います。

この時、操作は行えませんので、接続状態の確認等を行ってください。

② ロータリーSWを“1”に設定した場合

接続されているモニターのDDCは取得しません。

内蔵のDDC情報を各入力にデータとして与えます。

モニターにデータが無い場合や取得に失敗する場合は、このモードに設定してください。

その他

① ラストメモリー機能

電源をOFFにした最終状態を記憶し、次回起動時に同様の状態で起動します。



大阪マイクロコンピュータ株式会社

大阪府岸和田市磯上町3-11-7

TEL (072) 422-2067 (代)